

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する期 間
1	37	定期的な避難訓練は行っているが、近隣住人の参加を呼びかけた避難訓練や夜間を想定した訓練が十分に行えていない	・近隣住人の方と親睦を深め災害時当の協力を得やすい体制をつくる ・夜間の緊急連絡伝達が確実にいえるように検討する	・近隣住人の方が気軽に参加できるようなイベントを開催し親睦を深める(納涼会、秋祭り等) ・抜き打ちで夜間職員に電話連絡を行い、緊急連絡網がどの程度確立されているかを把握する	6ヶ月
2	4	運営推進員会議の参加者が少なくなっており、会議の内容も活動報告が中心で単調な内容になっている	・多くの方が参加しやすい運営推進員会議を開催する	・開催する曜日や時間を検討しできるだけ多くの方に参加していただく ・活動報告のみでなく、勉強会や入居者とのふれあい等も会議の後に行う	4ヶ月
3	25 28	長期の入居者様のケアプランの内容が単調で普段職員がご本人やご家族の意向をくみ取っているにも関わらず反映されていない	・入居者それぞれの個別性を生かしたケアプランを立てることができるようになる	・計画担当作成者のみでなく、職員全員がケアプランに興味を持てるよう、ミニカンファレンスを度々行い意見を出し合う	6ヶ月
4	51	以前は遠方に出かけていたが、入居者の重度化で全員で外出する機会が減った。ホーム内や近隣でも楽しめるイベントを提案し入居者の活性化につなげる努力が必要	・外出ができない方でも楽しんで頂けるイベントを提案する	・近隣の子供たちとのふれあい。ホームの開放を行う ・近隣で行われているイベント情報を収集し可能であれば参加する	2ヶ月